

第43回特別展

八田知家と名門常陸小田氏

—鎌倉殿御家人に始まる武家の歴史—

会期：3月19日(土)～5月8日(日)

休館日…毎週月曜日、3月22日(火)

※3月21日(月)は開館

鎌倉時代の御家人八田知家は源頼朝の信頼を得て、常陸国の守護に任じられました。知家の子孫は小田を名乗ると、戦国時代の終わりまでおよそ400年間にわたり、常陸国南部を支配しました。

国宝・重要文化財をはじめ、各地にのこる常陸小田氏関連資料を通して、名門武家常陸小田氏と土浦・つくば地域の関わりを紹介します。

◆展示構成

- 一章 常陸国守護八田知家と小田氏の誕生
- 二章 南北朝の動乱と小田氏の動向
- 三章 小田氏の発展と在地支配
- 四章 戦乱の世と小田氏の盛衰
- 五章 「御屋形様」小田氏のその後

◆記念行事

シンポジウム「常陸小田氏の新視点」

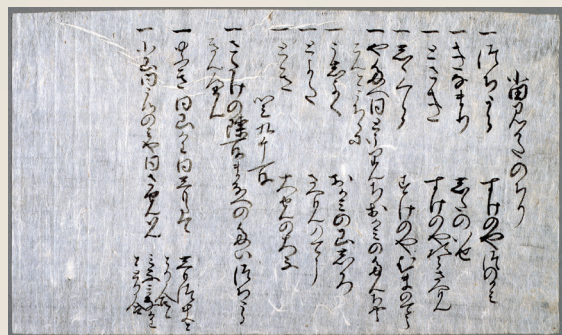
日時 5月1日(日) 午前10時30分～午後4時

会場 クラフトシビックホール土浦 大ホール

定員 300人(要予約)

申込 3月29日(火)から

電話またはホームページから



国宝 小田みかたのちり

永禄7(1564)年/米沢市上杉博物館所蔵

※公開期間：3月19日(土)～4月10日(日)



小田氏治肖像

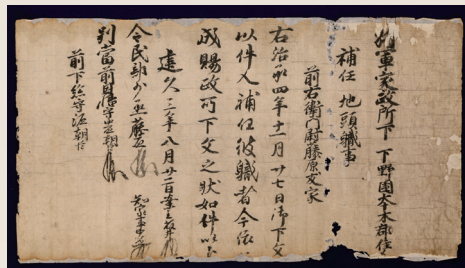
天正16(1588)年/法雲寺所蔵/

茨城県指定文化財/住友財団助成修復品



軍配団扇

室町時代/筑波山神社所蔵



鎌倉將軍家政所下文

建久3(1192)年8月22日/ふみの森もてぎ

(栃木県茂木町)所蔵/栃木県指定文化財

<助成>

令和3年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会
支援事業

上高津貝塚ふるさと歴史の広場

問合せ ☎826-7111

土浦の遺跡27

中世から近世へ ―小田氏が活躍した時代の考古学―

会期：3月19日(土)～5月8日(日)

休館日…毎週月曜日、3月22日(火)

※3月21日(月)は開館

この展示では、かわらけや中国産陶磁器といった中世の特徴ある遺物や、発掘調査で発見される中世特有の遺構を紹介します。地下に残された中世遺跡のさまざまな痕跡と当時の道具から、小田氏が活躍した土浦地域の中世社会に迫ります。

◆展示構成

- I 中世遺跡から出土する「もの」
- II 中世遺跡でみつかる「あと」
- III 土浦市内の中世城館
- IV 江戸時代へ通じる変化



瀬戸美濃天目茶碗
土浦城跡本丸(中央一丁目)出土



中世骨蔵器(常滑玉縁口縁壺)
西ノ崎遺跡(菅谷町)出土

◆記念行事

すべて事前に申し込みが必要です。

申込 3月8日(火)午前9時から電話または直接

◇テーマ展講座① 中世遺跡から出土する「もの」

日時 4月17日(日) 午後2時～3時

定員 40人

※入館料が必要です。

◇テーマ展講座② 中世遺跡で見つかる「あと」

日時 5月5日(木) 午後2時～3時

定員 40人

※入館料が必要です。

◇貝塚周辺の文化財を歩く会

上高津貝塚から南側の文化財を、徒歩で見学します。
(距離約6km)

日時 3月26日(土) 午前9時30分集合、正午解散

定員 30人(幼児不可、小学生は保護者同伴)

参加料 50円(資料代)

土浦市民ギャラリー

問合せ ☎846-2950

企画展 サムライたちのデザイン

―諏訪原寛幸イラスト展―

戦国時代の人物を描く作品で名高い諏訪原寛幸さんのイラストを、中世の武将が使用した家紋や花押とともに展示します。



小田氏治



八田知家(新規描き下ろし)

会期：3月26日(土)～5月8日(日)

休館日…毎週月曜日

◆記念イベント スタンプラリー

集めたスタンプの数に応じて「諏訪原寛幸オリジナルイラストグッズ」を最大3種類プレゼントします。

期間 3月19日(土)～5月8日(日)

※グッズがなくなり次第、終了となります。

スタンプ設置場所

市内施設や小田氏にゆかりのある施設など

※施設によって休館日などが異なるため、スタンプが設置される時間なども異なります。

※詳しくは、スタンプラリー開催中、会場に設置されるスタンプラリーの台紙をご覧ください。